

財団法人ソニー音楽芸術振興会

平成 23 年度 事業計画書

(2011 年 4 月 1 日～2012 年 3 月 31 日)

I. 方針

当財団の平成 23 年度事業は、過去 26 年間の実績を基に、より積極的な活動を多角的に展開することによって一層、社会的評価を高めるべく努力致す所存です。また、当年度もソニー株式会社、株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント等から寄付金を受ける予定です。

II. 事業

1. 国際的フェスティバル、コンクールなどの開催及び協力

(1) 「第10回国際オーボエコンクール」の開催は2012年度を予定。

2. 音楽、オペラ、舞踊等の創造開発及び協力

(1) 子どもたちの感性を高めるプロジェクト

【1】子どもたちに贈るスペシャル・コンサートシリーズ～vol. 8

【公演事業】

2004年より始まったSony Music Foundation スペシャル・コンサート・シリーズの8年目となる公演です。これまでにニューヨーク・フィル、ベルギー王立歌劇場（モネ劇場）、パリ・シャトレ座、イ・ムジチ合奏団、ウィーン・トーンキュンストラ管弦楽団、ファジル・サイ、フランス国立リヨン歌劇場管弦楽団、ニコラウス・アーノンクール&ウィーン・コンツェントウス・ムジクス、シモン・ポリバル・ブラス・クインテットなど、世界に名だたる演奏団体・演奏家たちによる公演を開催してまいりました。

本年度も、世界的に活躍する演奏家を招いての演奏会やワークショップなどを開催する予定で、昨年度に続き2本立てで計画しており、その1本では初めて日本の伝統音楽＝和太鼓集団の「鼓童」を取り上げます。

【日程及び会場】

第1弾 鼓童 2011年12月14日（水）午後5時開演 青山劇場

第2弾 検討中 内容・日時・会場未定

【2】「Concert for KIDS～0才からのクラシック®～」

「Concert for KIDS～3才からのクラシック®～」の開催

【公演事業】

「生まれた赤ちゃんにも生のクラシックを聴かせたい」、「ぜひ生まれた子供と一緒に聴けるコンサートに行きたい」というお客さまの声から1998年に誕生した、未就学児とその家族を対象としたクラシック・コンサートです。

出演者はピアノ、ヴァイオリン、チェロ、トロンボーン、ハーモニカ、マリimba、弦楽カルテット、オペラ歌手や童謡歌手など多岐に渡り、地域やホールに合わせ、さまざまな内容構成で開催しています。

【日程及び会場】2011年～2012年

4月 9日 (土)	[埼玉県]	所沢市民文化センターMUSE (2公演)
4月29日 (金・祝)	[東京都]	ホテルニューオータニ
5月21日 (土)	[東京都]	サントリーホール ブルーローズ(2公演)
5月29日 (日)	[富山県]	黒部市国際文化センター
7月 3日 (日)	[京都府]	舞鶴市民会館
7月 6日 (水)	[東京都]	旧東京音楽学校奏楽堂
7月23日 (土)	[青森県]	青森市文化会館 大ホール
8月 7日 (日)	[東京都]	東京文化会館 小ホール
8月21日 (日)	[福岡県]	北九州市立 響ホール (2公演)
8月27日 (土)	[宮城県]	多賀城市民会館 (2公演)
9月 3日 (土)	[神奈川県]	青葉台 フィリアホール
10月 9日 (日)	[北海道]	たかすメロディーホール
10月10日 (月・祝)	[北海道]	北見芸術文化ホール きた・アート21
10月29日 (土)	[東京都]	なかのZERO 大ホール
12月11日 (日)	[埼玉県]	和光市文化センター
12月14日 (水)	[東京都]	青山劇場
12月18日 (日)	[千葉県]	印西市文化ホール

その他、[茨城県]ノバホール (日程未定) など 計23公演程度開催予定

【3】「0才まえのコンサート®—ママのおなかは特等席—」の開催

【公演事業】

“人間の知能・情操は生まれるまえから育まれ得る”という前提のもとに、生の音楽演奏の場で、妊娠している母親が音楽体験することにより、深い感動と喜びがお腹のなかの赤ちゃんにも共感できるのではないか、という発想から企画されたユニークなコンサートです。1985年にスタート、現在までに150回以上、全国30カ所以上で開催しております。

出演者は、2010年 第9回齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞者のチェリスト、長谷川陽子氏ほか、実力派の演奏家と楽曲で企画、また、メディカル・アドバイザー (前日本医科大学産婦人科教授) の越野立夫氏による、妊娠や出産にまつわる講

話のコーナーも好評です。

このコンサートは、妊娠安定期（6カ月から9カ月）の妊婦さんのために、細心の注意を払った様々な工夫が凝らされています。奏者の出産・子育て経験談や作曲家にまつわるエピソードなど、リラックスできるトークを取り入れながら進行。またカップルや家族で外出しやすい土・日の午後に開催、そして専門家による解りやすいお話など、好評を博しています。来場者の大半が、お腹の中の赤ちゃんとパパとママなのも大きな特徴です。

【日程及び会場】 2011年～2012年

6月19日（日） [東京都] HAKUJU HALL

9月 3日（土） [神奈川県] 青葉台 フィリアホール

3月25日（日） [東京都] HAKUJU HALL 全3公演予定

【4】 Dream Seats プロジェクト

【公演事業】

Dream Seats は、NHK 交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団から年間10回の定期公演を各10席、小学生から高校生までの青少年とその保護者へ安価に販売し、子ども向けに作られた公演ではなく、大人と一緒に通常の音楽会を楽しんでもらうために提供している企画です。オーケストラ公演に加えて、器楽やオペラ公演などもその都度、条件に合った公演を案内し、Dream Seats メンバーズには「子ども音楽新聞」を定期的に発行し、音楽や演奏家、作曲家についての豆知識を事前に案内、音楽や作曲家に興味を持ってもらい、演奏会に出かける日までのモチベーションを高めることと、興味を持続させることを目的としています。

(2) “Great Artist Series”の開催

【公演事業】

当シリーズは世界的に実力第一級のアーティストによる、商業ベースに左右されることのない、貴重な公演を提供しようとするシリーズです。

【日程及び会場】

2012年1月18日（水） トップアンホール

モーリス・ブルグ オーボエ・リサイタル

3. 芸術家の研鑽に対する助成

(1) 第10回 齋藤秀雄メモリアル基金賞

【特別事業】

2002年度（平成14年度）に創設された「齋藤秀雄メモリアル基金賞」はチェリスト・指揮者・教育者として高名な故・齋藤秀雄（1902-1974）氏に因むものです。

2000年3月17日に齋藤秀雄氏未亡人・齋藤秀子氏が90歳で逝去され、氏の遺言公正証書第参条に「財団法人ソニー音楽芸術振興会は、遺贈された財産で振興会の中に『齋藤秀雄メモリアル基金（仮称）』を設け、この基金により若手チェリスト、指揮者の発掘、育成を目的とした顕彰制度を実施して下さい。」と記載がありました。

これは、その十数年前、同家の資産運用の相談を受けた当財団理事長・大賀典雄が同家の資産を買取った経緯があり、そのことに因ると思われます。齋藤秀子氏の遺言執行者である中央三井信託銀行から当財団に、306,483,968円の遺贈金が寄せられました。

当財団理事会、評議員会で審議の上、齋藤秀子氏の生前の希望により、大賀が小澤征爾氏（指揮者）、堤剛氏（チェリスト）とも協議した結果、この遺贈金は「齋藤秀雄メモリアル基金」として運用することになりました。この基金の利息収入により2002年度（平成14年度）から毎年度「齋藤秀雄メモリアル基金賞」を授与することが決定しました。2010年度に一部規則改定。

当賞の内容は以下の通りです。

1. 名称

「齋藤秀雄メモリアル基金賞」

2. 選考対象

- ・ 音楽芸術文化の発展に貢献し、将来一層の活躍が期待される、若手チェリスト、指揮者。
- ・ チェリストと指揮者を各々1年に1人顕彰することを原則とする。但し、適切な該当者がいない場合は顕彰しない。

3. 選考方法

音楽関係者からの意見等を参考に、選考委員会で、選考委員が候補者を選出し、全員で選考の上、受賞者を決定する。

選考委員会は、顕彰年の上半期に開催することを原則とする。

4. 選考委員の選定

(選考委員長・永久選考委員)

齋藤秀子氏が生前、大賀典雄氏に口頭で伝えた希望により、選考委員長・永久選考委員は下記の通りとする。

選考委員長：大賀典雄

(指揮者・ソニー株式会社相談役・財団法人ソニー音楽芸術振興会理事長)

永久選考委員：小澤 征爾 氏 (指揮者)

堤 剛 氏 (チェリスト)

永久選考委員に欠員が生じた場合には、財団法人ソニー音楽芸術振興会の理事会に於いて、後任を定める。

(任期制選考委員)

上記永久選考委員以外に任期制の選考委員を3名置く。任期制選考委員は理事会に於いて選任し、任期は3年とする。任期制選考委員は下記の通りとする。

諸石 幸生 氏 (音楽評論家)

寺西 基之 氏 (音楽評論家)

池田 卓夫 氏 (日本経済新聞文化部編集委員)

任期は、平成23年4月1日から平成26年3月31日までとする。

任期制選考委員に欠員が生じた場合には、理事会に於いて後任を定める。

5. 賞

・楯

・賞金 当該年毎に1人500万円 (総額1,000万円)

6. 受賞者発表時期、方法

顕彰時期を考慮して、当該年毎に適切な発表時期を定める。受賞者はマスコミに公表し、当財団ホームページでも公表する。

7. 顕彰時期

当該年毎に適切な時期を定める。

8. 主 催：財団法人ソニー音楽芸術振興会 (Sony Music Foundation)

特別協力：公益財団法人サイトウ・キネン財団
サイトウ・キネン・フェスティバル松本実行委員会

(2) 齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞者に対する支援 **【公演事業】**

2002年より創設された「齋藤秀雄メモリアル基金賞」では毎年、1名ずつの若手チェリストと指揮者を顕彰しています。この賞の更なる意義を深めるために、この賞を受賞された演奏家達に、演奏の場の機会を与えることを目的とした事業です。

- ・第4回（2005年度）チェロ部門受賞者 工藤すみれ（NYフィル在籍）
久々の日本でのリサイタルを東京・春・音楽祭実行委員会と共催（4月7日東京文化会館小ホール）
- ・第8回（2009年度）チェロ部門受賞者 遠藤真理
東京シティ・フィル定期公演のソリスト出演を支援
（4月28日東京オペラシティ コンサートホール）

(3) 「国際オーボエコンクール」奨励賞受賞者及び日本人入賞者に対する支援 **【公演事業】**

1985年より3年に1度開催される「国際オーボエコンクール」はこれまで国内外の多くの若手オーボエ奏者にコンクールという形で場を提供してきました。本選に出場した者の中で日本国籍を持つ出場者に与えられる「奨励賞」、その受賞者と本選出場を果たした日本人演奏家に、演奏の場の機会を与えることを目的とした事業です。

4. 音楽、オペラ、舞踊等に関する講習会等の開催

(1) セミナーの開催 **【一般事業】**

世界的にも著名な音楽家・教育者を招いて、セミナーを開催します。若手育成のための音楽教育プログラムであるとともに、日本の教育者たちにも学べる機会を与えることを目的とします。

【日程及び会場】

2012年1月 会場未定
モーリス・ブルグ マスタークラス

5. その他、目的を達成するために必要な事業

(1) 「MIKIMOTO 日本赤十字社 献血チャリティー・コンサート」の開催

【公演事業】

毎年2回開催している本コンサート・シリーズは、1990年よりスタートし、20年を超えて継続開催しております。コンサートによって得た収益金は日本赤十字社へ寄付され、献血のための血液を運搬する血液運搬車の購入・整備資金へと充てられます。いつでも、どこでも、誰にでも必要なだけの血液が滞り無く届けられるよう、日々の運搬車の整備には細心の注意が払われていますが、現時点では十分な数の運搬車が確保出来ているとはいえない状況です。本コンサートでは、寄付活動を通じて、一般の方が、より献血に対する意識を高めるための広報活動の一端も担っているものです。2011年度は名古屋と東京にて開催を予定しています。

【第44回】名古屋公演

マレイ・ペライア・ピアノ・リサイタル

2011年11月3日(木・祝) 午後3時開演 (午後2時30分開場)

会場：しらかわホール

主催：Sony Music Foundation/しらかわホール

後援(予定)：厚生労働省/日本赤十字社

協賛：ミキモトグループ【株式会社ミキモト/株式会社御木本真珠島/
御木本製薬株式会社】

【第45回】東京公演

ニューイヤール・コンサート

2012年1月12日(木) 午後7時開演 (午後6時30分開場)

会場：サントリーホール

ソリスト：田村響(ピアノ)、モーリス・ブルグ(オーボエ)

演奏：東京都交響楽団

指揮：下野竜也

主催：Sony Music Foundation

共催：東京都交響楽団

後援(予定)：厚生労働省/日本赤十字社

協賛：ミキモトグループ【株式会社ミキモト/株式会社御木本真珠島/
御木本製薬株式会社】

(以上)